

植物機能の理解とその応用

《日 時》 2022 年 6 月 6 日 (月) 13 時 20 分～16 時 30 分

《会 場》 Zoom を利用したオンライン研究会

《趣 旨》 近年、植物の生存戦略が次々と明らかになっている。動物は能動的に移動し、エネルギーのもととなるえさを捕獲するのに対し、動くことのできない植物は置かれた環境を受入れ、光合成でエネルギーを生み出す。置かれた環境にうまく適合し、害虫、病害菌を避けながら自らの複製を作り続ける生き方は、場合によっては非常に過酷な試練となる。サステナビリティやレジリエンスが求められる今こそ、植物の生存戦略に学ぶことは多いのではないだろうか。本研究会では植物のたくましい生理機能の一端を学び、今後の研究開発の在り方を見つめなおす機会としたい。

座長 ソニー株式会社 市村 真理
パナソニック株式会社 奥村 泰章

《プログラム》

13:20～13:30 ご挨拶

13:30～14:10 「植物の成長を司るホルモン、オーキシン～その生合成の制御について」
横浜市立大学 理学系研究科 木原生物学研究所 嶋田 幸久 先生

14:10～14:50 「植物科学の視点で考える農業の未来」
名古屋大学 生物機能利用開発研究センター 野田口 理孝 先生

14:50～15:00 休憩

15:00～15:40 「発熱植物ザゼンソウの体温調節システム」
岩手大学 農学部 応用生物化学科 伊藤 菊一 先生

15:40～16:20 「植物成長とミオシン (仮)」
千葉大学 大学院理学研究院 生物学研究部門 伊藤 光二 先生

16:20～16:30 全体総括

参加費：会員は参加費・講演要旨代は無料です。(正会員は 2 名まで無料)
会員以外は参加費として 3,000 円 (学生 2,000 円) を申し受けます。

参加登録：Web site : <http://www.organic-electronics.or.jp/> 経由 『参加登録』画面
もしくは↓の QR コードよりご登録ください。



参加登録・登録の変更は、招待メール発信の関係から
5 月 31 日 (火) までをお願いします。

※締切り期日を過ぎてからの参加申し込みは、要旨集を配信できない場合がございますので
ご注意ください。